

## 「令和元年度 木造耐震改修説明会・耐震相談会」 報告

令和元年 9月

GSAS 会長 井野公雄

GSAS 会員 山口幸治

去る9月2日高崎会場、同4日～5日に前橋会場において、毎年恒例の地域の住民向けの、『木造耐震改修説明会及び耐震相談会』を開催しました。

当協会の会員は、各会場での耐震説明会を主に執り行い、耐震相談会は地元の建築士事務所協会と共同で行いました。以下に説明会・相談会の概要を報告いたします。

## ①来訪者数

## ■9/2【高崎会場】高崎市役所 9階 第91会議室・第94会議室

耐震改修説明会 :7名

耐震相談会 :7組

## ■9/4【前橋会場】前橋市総合福祉会館 3階 第3会議室

耐震改修説明会 :11名

耐震相談会 :7組

## ■9/5【前橋会場】前橋市総合福祉会館 3階 第3会議室

耐震改修説明会 :4名

耐震相談会 :3組

## ②耐震相談会での主な相談内容

- 一般診断をしたが、上部構造の評点が0.49となっています。耐震補強計画を行った方が良いか
- 前回 相談しましたが、数年経過している今後どのようにして良いか
- 耐震診断報告書の見方がわからない
- 10年以前に耐震診断を実施 今後どうしたらよいか

東日本大震災からの8年過ぎ、経過とともに危機感も薄れ、相談者数も少なくなっていると思われま  
す。また、補助金対象になる建物は昭和56年以前のものであり、該当する建物は補強よりも建て替えへ移  
行しているのかも知れません。今後は「新耐震以降の建物の相談」、「住宅のリフォーム等についての相  
談」も可能として、参加者の増加につなげる必要性を感じました。



【高崎会場】



【前橋会場】